



NPO 法人蔵王のブナと水を守る会事務局
〒989-0231
宮城県白石市福岡蔵本字滝下101番地1
URL <http://www.zao.org/>
e-mail mail@zao.org

お楽しみ：「春を食べる会」のご案内

春は、何と言っても「春を食べる会」ですよ。みんなで南蔵王の春を楽しみましょう。

4月12日の定例会は暴風が吹き荒れたため、カタクリが沢山咲いていても楽しむ余裕がありませんでしたが、5月初めの森は春爛漫です。樹木の芽吹きや花を楽しむだけでなく、みんなが大好きな山菜を収穫して、春の山からの贈り物を味わいましょう。

今回は、宮城県農業高校科学部の皆さんも参加しますよ。

日時：5月3日(日) 10:00～14:00 作業小屋

■3月22日(日) 風倒木処理 枝打ち

前は積雪のため中止となったが、今日は国道4号線から見ると遠くの屏風岳は真っ白だが、白石スキー場周辺の積雪はかなり少ない。それでも作業小屋周辺は雪かきの必要があるだろうと、準備を出かけた。

晴れて風もなく、道路は空いている。ほとんど雪を見かけることなく作業小屋に到着。作業小屋の北側に屋根から落ちた雪の塊があっただけだった。雪との格闘を覚悟していただけに、肩透かしを食らったような気分で、今年度の活動を開始した。

倒木は少ないようなので今日は処理せずに、彩遊の森を枝打ちしながら歩く。広い駐車場は日当たりが良く、フキノトウがあちこちで顔を出していた。マンサクも満開で徐々に温度も上がり『植林地にも春が来た』と、嬉しくなった。水場でカメラを設置し、作業小屋に戻り早めの昼食。

午後は、アナグマの森へ。次回の樹高調査の準備として、測定したい木にピンク色のテープを巻きながら歩く。以前、花をつけたブナを観察したが、花芽らしきものは見つからなかった。今年も不作となるのだろうか心配になる。倒木・枯れ木は4本。強風が吹くのは4月なので、来月はもっと増えると思う。減ってしまったワサビが元気に出てきたので、一安心。

次に、リスの森へ。ツリーハウスを設置しているコナラのナラ枯れが進んでおり、ツリーハウス自体もかなり傷んでいる。コロナ禍で子どもたちが遊びに来ないうちに、傷みがひどくなってしまった。リスの森のブナにも花芽らしきものは見つからなかった。

木工に使うカラマツやヤマハンノキの実などを拾って、作業小屋のテーブルに広げ次回まで乾燥させることにした。

さて、今日の夕食には、春の香りを楽しみながらフキノトウの天ぷらをいただきま〜す。

(参加者：4名)

昨年11月29日から冬期間設置していた自動カメラの状況について

<水場>

イノシシ、ツグミ、キツネ、ノスリ、タヌキ、ヤマドリ、フクロウが観測された。イノシシの体毛が厚くあったかそう。キツネはおいしそうに水を飲んでいて、ノスリが飲み込んだ細長い動物は何でしょうか。

<針広混交林>

アナグマ、リス、ヤマドリ、キツネ、カモシカ、イノシシ、キテンが観測された。雪面を駆け回るリスが可愛い。嘴でついばみながら歩くヤマドリ、親離れして間もないのか1匹で歩く角が短いカモシカ、雪の上を急ぎ足で直進するイノシシ(子)、腹まで積もった雪の上を一生懸命に歩くキテン、雪が降る中、途中の杭に匂い付けをするキツネ。

<ツリーハウス前>キツネ、ネコ、イノシシのみ

<アナグマの巣穴>カメラ故障の為、設置しなかった。

<作業小屋前> 昨年の12月11日でメモリーオーバー(14.8GB)となり、ツグミと思われる野鳥とキツネの足跡だけだった。尚、個々の動画はトップ画面の”動画撮影記録”をクリック後、希望する場所を選択することにより見ることができます。以上



作業小屋物置にあった
ヘビの抜け殻



倒木1-彩遊の森



倒木2-彩遊の森



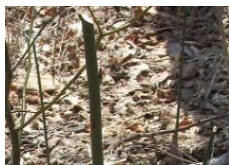
コブシ-彩遊の森



フキノトウ: 第2 駐車場
場



マンサク-水場近傍



ヤマブキ-ノウサギに
よる鋭利な切断跡



水場



第2 駐車場から見た
南蔵王



倒木 3-アナグマ森



倒木 4-アナグマ森



倒木 5-アナグマ森

■4月12日(日) 風倒木処理、高木の調査(テープを巻いて樹種名を書く)、自然観察

晴れてはいたけれど、暴風警報が出ていて、4号線を走行中も車が揺れていた。無事に作業小屋に着いたが、暴風は治まることなく吹き荒れていた。

折角来たのだからと、彩遊の森へ高木の樹高調査に出かけるが、森の中も凄まじい風だった。高木を選ぶだけでもしておこうと、高木を見つけてピンクのテープを巻いて歩すが、枝折れの危険があることから、今日の活動を途中で断念した。

暴風にも負けず、動物のカメラ班は何とか作業を完了。風倒木処理は、菊地さんが事前に一部を終えていたので助かりました。ありがとうございます。

皆さん、暴風の中、本当にお疲れ様でした!! 怪我が無くて良かったです。

ついに、コゴミが出てきましたよ。まだ小さいけれど収穫したので、今夜は初物で天ぷらにしましょうか。

(参加者:8名)

風倒木処理状況

3月30日彩遊の森24本実施 写真提供:菊地さん (上段:作業前、下段:作業後)



動物観察状況

<水場>

設置していたカメラにカードロックが発生した。これは SD カードの標準機能で SW 設定により上書きしたくない場合に設定する訳だが、今回の事象はそのような設定ではないにもかかわらずカードロックが表示された。その結果、メモリーカードの状態は空になっていた。その後持ち帰って調べたが再現せず、SD カードの SW は正常に設定されたが、今後はこの SD カードは使用しないことにする。

<アナグマの巣穴>

ミヤマホウジロと思われる鳥が初めて観察された。(下図:ミヤマホウジロ-1, 2 参照)

[特徴]・目立つ冠羽・黄色の眉斑(「身近な野鳥図鑑:自然環境アカデミー監修」より)

<混交林-A>

ハクビシンの映像が 7 割を占めている。その他はタヌキ、イノシシでリスは木から降りてくる一瞬間なので気を付けていないと見逃す。(画面左下)



強風の中、樹木調査
へ向かう



キブシ:彩遊の森



クマシデ:彩遊の森



水場



ワサビ:アナグマの森



フッキソウとカタクリ
:リスの森



ミヤマホオジロ-1



ミヤマホオジロ-2

■今後の活動について

【例会】

日時:4月26日(日)10:00

場所:作業小屋

内容:風倒木処理、9m以上の樹木調査、自然観察

【例会】

日時:5月3日(日)10:00

場所:作業小屋

内容:春を食べる会(会員と家族のみ)、山菜採り、花見

【例会】

日時:5月24日(日)10:00

場所:作業小屋

内容:自然観察、植林地周辺部の散策